

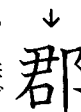
# 郡

四年

回数 10  
筆順 フヨ  
オン 尹  
クン 君

郡 君 尹 郡

成り立ち



「邑(村や町のこと)」という字のかわった形である「尹」と、「君主(治める人)」の意味の「君(年290)」とを組み合わせて作った字です。

むかし、中国で、秦の始皇帝が全国を三十六に分けてこれに中央から「君主」を送って治めさせました。それで、この三十六に区分されたものを「郡」と言ったのです。

あの広い中国を三十六にわけたものですから、わが国の四国や九州よりも広く、これをいくつかの「県」に分けました。わが国では、県をいくつかに分けたものを郡といたしましたので、同じ名でもたいへんちがいます。

使い方

▽わたしの家は、もとは、都内にあつたのですが、今は引越して、郡部にあります。

▽むかし、中国の秦では、始皇帝が全国を三十六郡に分けて、郡県制をしました。

熟語例

▽郡部(郡に属する地域。都市から離れた、いなかのことを言います。)

▽郡県制(中国で、秦の始皇帝が始めた制度。全国を三十六の郡に分け、郡をさらにいくつかの県に分けて分割統治したものです。)

使い方

▽お父さんがよく歌う歌に、「羊腸の小径は苔なめらか」ということばがあります。羊の腸のように、くねくねした山のほそ道ということだそうです。

▽円周の長さは直径のおよそ三・一四倍にあたりますが、このわりあいを円周率と言います。

熟語例

▽直径(円周(球面)上の一点から、中心を通り、反対がわの円周(球面)に至る直線のこと。反対がわに行く一番の「近道」という意味で「径」が使われました。)

▽半径(直径の半分。円(球)の中心から円周(球面)上の一点までの長さ)

▽小径(小道。ほそ道)

▽山径(山の小道。山のほそ道。くねくねとまがった山道)

▽幽径(人気がない、山おくの小道)

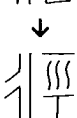
# 徑

四年

回数 8  
筆順 径  
オン ケイ

徑 径

成り立ち



はたおりのきかいに、たて糸がはられた形を表した「径」と、道の形を表した「辶」とを組み合わせて作った字です。

「たて糸のようにまっすぐな道」という意味の字です。山道のだらだらとまがった道の所どころに作られている「近道」を表したものです。「ほそい道」です。「小道」です。